

サロンの特集コーナー 図書館との協働

ゆめこらぼのサロンでは、テーマを設けて関連する本や資料を展示しています。

今後の展示予定

- 3月 IT・情報
- 4月 まちづくり
- 5月 子ども
- 6月 環境

令和4年度事業に関する第三者評価実施

西東京市市民協働推進センター令和4年度事業に関する第三者評価がまとまりました。第三者評価は、業務の質と利用者への適切なサービスの向上を図るために実施しております。詳細は、ゆめこらぼHPに掲載しております。



『西東京市NPO等市民活動団体紹介2024』

2024年版 団体紹介冊子を配布中!

ゆめこらぼに登録している団体等の情報を掲載しています。これから市民活動に携わりたいと考えている方、すでに活動している方、他の団体とのコラボを考えている方など、ぜひ一度手に取ってご覧ください。市内公共施設・社会福祉協議会などにも置いてあります。お問い合わせはゆめこらぼまで。



新たな登録団体 <11~1月>

説明文は登録時に各団体から頂いた「目的」の項を転載しています

特定非営利活動法人 キーアセット

小平児童相談所の里親養育包括支援事業を行っております。管轄地域は小平市・小金井市・国分寺市・西東京市・清瀬市・東大和市・東村山市・東久留米市・武蔵村山市の9つで、里親制度の普及啓発および推進や、市と連携した養育家庭のサポート。

ガールスカウト東京都第17団

少女が可能性をのび、野外活動を通して人との交わり、協調性をはぐくむ活動を楽しみおこないます。

<登録団体 192> ※2024年1月現在

※ゆめこらぼの発行物は「UDフォント」を使用しています

西東京ボランティア・市民活動センター

「ボラセン」からのお知らせ

「令和6年度ボランティア保険」加入のご案内

ボランティア活動中の事故に備える「ボランティア保険」、令和6年度の加入受付を開始します。保険適用期間は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までとなります。4月1日以降に加入しますと、手続きの翌日以降が保険適用期間となります。ぜひ、ボランティア活動の前日までにご加入ください。

なお、行事における事故に備える「行事保険」の令和6年度の加入受付も併せて開始します。行事保険の加入手続きは、行事開催日の1週間前までをお願いします。

■受付開始日■3月16日(土)より

【手続き先】

西東京ボランティア・市民活動センター
Tel. 042-466-3070

【保険内容に関する問合せ先】

有限会社東京福祉企画
Tel. 03-3268-0910

「令和6年能登半島地震災害義援金」の募集

このたびの災害により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

地震、津波等の影響により、石川県、富山県などで人的及び家屋への甚大な被害が発生し、複数県の市町村に災害救助法が適用されました。

こうした状況をうけて、被災地の共同募金会では、被災された方々を支援するために義援金の募集を行っています。皆様からお寄せいただいた義援金は、被災県において取りまとめられ、設置される配分委員会において配分額を決定し、被災市町村を通じて被災者へ配分されます。

詳細につきましては、中央共同募金会WEBサイトをご確認ください。

(<https://www.akaihane.or.jp/saigai-news/gienkin/34975/>)



西東京市社会福祉協議会では、以下に募金箱を設置しております。

- 西東京市社会福祉協議会 窓口(田無総合福祉センター内)
- 西東京市市民協働推進センターゆめこらぼ 窓口
- 西東京市福祉会館 6館
- 西東京市内コミュニティセンター 8館

設置場所の詳細は社協HPをご覧ください→



【問合せ先】

西東京市社会福祉協議会 福祉活動推進課 地域福祉推進係
TEL:042-497-5180

西東京市市民協働推進センター ゆめこらぼ

〒188-0012

西東京市南町5-6-18イングリッドビル1階

Tel:042-497-6950 Fax:042-497-6951

E-mail:yumecollabo@ktd.biglobe.ne.jp

<https://www.yumecollabo.jp/>

Facebook・Instagramも公開中!

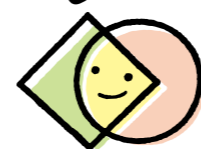


開館時間 月~土 10時~19時

休館日 毎週日曜日・祝日・年末年始

ゆめこらぼ通信

第81号
2024年3月発行



発行:西東京市市民協働推進センター

特集:【報告】第15回NPO市民フェスティバル



第15回 つなげよう!ひろげよう!
みんなが輝く地域の輪

西東京市内の
NPO・市民活動団体が大集合!

会場は2カ所!

たくさんのご来場
ありがとうございました

Nフェスマン

展示

日程:2024年2月3日(土)~9日(金)
場所:フレスポひばりが丘

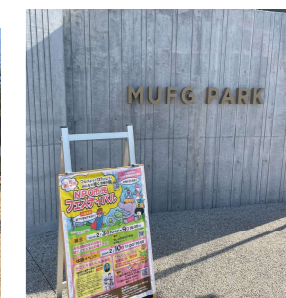
今年は39団体が参加!
フレスポひばりが丘2階で、各団体の活動紹介パネルを1週間展示しました。



体験イベント

日程:2024年2月10日(土)
場所:(屋外)MUFG PARK
(屋内)まちライブラリー@MUFG PARK

市民活動団体によるワークショップや物販のほか、キッチンカーも行列ができるほどの大盛況!
漫画家のかわぐちかいじ氏による講演もまちライブラリーにて行われました!



会場の様子

【パネル展示会場】
フレスポひばりが丘



準備の様子



開催期間中の様子

【イベント会場】
MUFG PARK



その場で作画し、説明する
かわぐちかいじ氏



バラエティに富んだキッチンカーは、
どこも行列ができるほどの大盛況！



広場でもまちライブラリーでも
工夫をこらした活動紹介や
ワークショップを展開。
多くの来場者で賑わいました



実行委員会

第15回のNPO市民フェスティバル実行委員は総勢14名。オンラインによる実行委員会を月1回行い、より多くの方に楽しんでいただけるNPO市民フェスティバルを実現するために、知恵を絞り、協力しながら準備を進めました。今年度はMUFG PARKという新しい会場での開催となり、多くの課題がありましたが、それらを乗り越えて無事終えることができました。実行委員の皆様、ご協力ありがとうございました。

オンライン会議の様子

実行委員長より

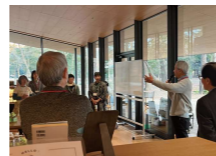


今回の第15回NPO市民フェスティバルは、2会場開催、講演会、野外ブース、キッチンカー出店など初めて尽くしのフェスティバルとなりましたが、2000名を超える皆様にご来場いただき大盛況に終えることができました。改めて関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。



団体交流会

NPO市民フェスティバル終了後に、まちライブラリーにて団体交流会を開催し、21名が参加しました。希望者による所属団体のアピールタイムの後、フリースタイルの立食形式で会話をする時間を設け、和やかな空間となりました。



【報告】 多者協働のまちづくり 「知ることからはじめよう！ヤングケアラーの実情」

2023年12月14日に牧野史子氏(NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン理事長／一般社団法人日本ケアラー連盟代表理事)による講演とワークショップを開催し、多様な立場の30名が参加しました。

講演では、ヤングケアラーについての基本的な知識や講師が実際にかかわった事例の他、かつてヤングケアラーだった方々への支援なども行っているという話などもあり、支援継続の大切さについても気づかされる内容でした。

また、ワークショップでは、参加者がそれぞれの立場から見たヤングケアラーについて意見交換しました。グループ発表を通して新たな課題、新たな気づきなども共有され、参加者の熱心な姿勢に対し、講師からも好意的な批評がありました。

本事業が支援の輪を広げる一助となりましたら幸いです。



牧野史子氏



ワークショップの様子

【あんしん終活相談センター】

あんしん終活相談センターは、西東京市で10年以上活動している市民の方の終活のサポートをしている団体です。

メンバーは、法務手続の専門の行政書士を中心とした、遺言作成・相続手続・任意後見契約等を得意とした専門家集団です。

終活や成年後見制度も、最近は、お一人様問題や高齢化に伴い、積極的に考えている方が、増えて来ているようです。

とは言え、いざ、終活について動き出す場合、具体的に何をしたら良いか、分からない方も多いと思います。そう言う、終活に対する疑問や不安を解決してサポートして行くのが、私たちの役目でもあります。そして、遺言作成などの法務手続を業務として承るのも可能です。

そのため、私達の活動の中心は、終活に関する情報を提供するセミナーや無料相談会の実施になります。これまでも、西東京で実施されるイベント(NPO市民フェスティバル・パリテまつり・アースデイ等)で、無料相談会を実施したり、公民館等での会場を借りた終活セミナーが好評です。

また、NPO終活支援センターとの合同のイベントも行なっています。

今後は、毎月、社会福祉協議会の拠点や谷戸商店街の集会所を利用した個別の相談会やセミナーも力を入れて行きます。終活のご相談は、私達にお任せ下さい



【お問い合わせ】
042-423-8543



HP: <http://an-shin-ok.com/> (文:中野 浩太郎)

【NPO法人 ラマーミトゥルの会】

NPO法人ラマーミトゥルの会では、スリランカの小規模小学校の支援をしています。

1月21日(日)、田無公民館にて「第23回スリランカを知ろう」を開催しました。

最初に皆でスリランカ式の紅茶を入れてスタートします。福島に留学し、現在はエンジニアとして活躍している二人、ミユルさんとイスルさんにスリランカがどういう国かという紹介をしていただきました。

静かで親切な日本が大好きだというお二人。日本語の難しさに悪戦苦闘しながらも、勉強しながら頑張っていました。

次にスリランカで実際の寄贈プログラムを運営しているトウガさんにビデオ通話で報告をしていただきました。当会の最近のスリランカへの募金活動は、学校へのパソコン寄贈を行っています。

2022年の11月から、現在まで4校に導入しました。

ただパソコンを渡すだけでは子どもへの教育には役に立ちません。カリキュラム、教師の教え方も含め、パッケージでプログラムを提供しています。引き続き支援をするため、当会も募金活動をしていきます。

ご興味のある方は、HPをご覧ください。



HP: <https://lamamithuru.web.fc2.com/> (文:中村星太)